１０６学年度　日語会話二（担当：亀田俊和）

日本語会話の中級レベルの講義である。日本語で、自分の意見を正確に表現する技能を習得することを目指す。第１学期では、「自己紹介」「部屋を探す」など、外国人が日本で生活する上で遭遇しやすい場面を想定し、ロールプレイやディスカッションを行う。第２学期では、第１学期の続きを行うとともに、企業でのプレゼンテーションなど、より高度な日本語を使用する機会も想定する。

第１学期

1：ガイダンス

2：自己紹介をする

3：料理の作り方を教える

4：飲み会に誘う

5：誘いを断る

6：友達を励ます

7：初対面の人と話す

8：伝言を頼む

9：期中考査

10：医者に症状を説明する

11：困ったことを説明する

12：部屋を探す

13：電話で応募する

14：変更の許可を求める

15：さまざまなことを依頼する

16：訂正を求める

17：手伝いを申し出る

18：期末考査

【評価方法】出席点４０％、期中考査３０％、期末考査３０％

【参考文献】

中居順子他『会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ』（スリーエーネットワーク）

第２学期

1：ガイダンス

2：苦情を言う

3：注意されて謝る

4：相談をする

5：面接の練習をする

6：進学について教えてもらう

7：意見を出し合う

8：課題を提示する

9：期中考査

10：目的を掲示する

11：定義し、分類する

12：変化を指摘する

13：対比し、比較する

14：原因を考察する

15：列挙し、引用する

16：同意し、反論する

17：結論を提示する

18：期末考査

【評価方法】出席点４０％、期中考査３０％、期末考査３０％

【参考文献】

中居順子他『会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ』（スリーエーネットワーク）

アカデミック・ジャパニーズ研究会『改訂版　大学・大学院　会話に挑戦！留学生の日本語④論文作成編』（株式会社アルク）